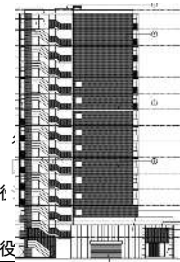


CASBEE®-建築(新築)

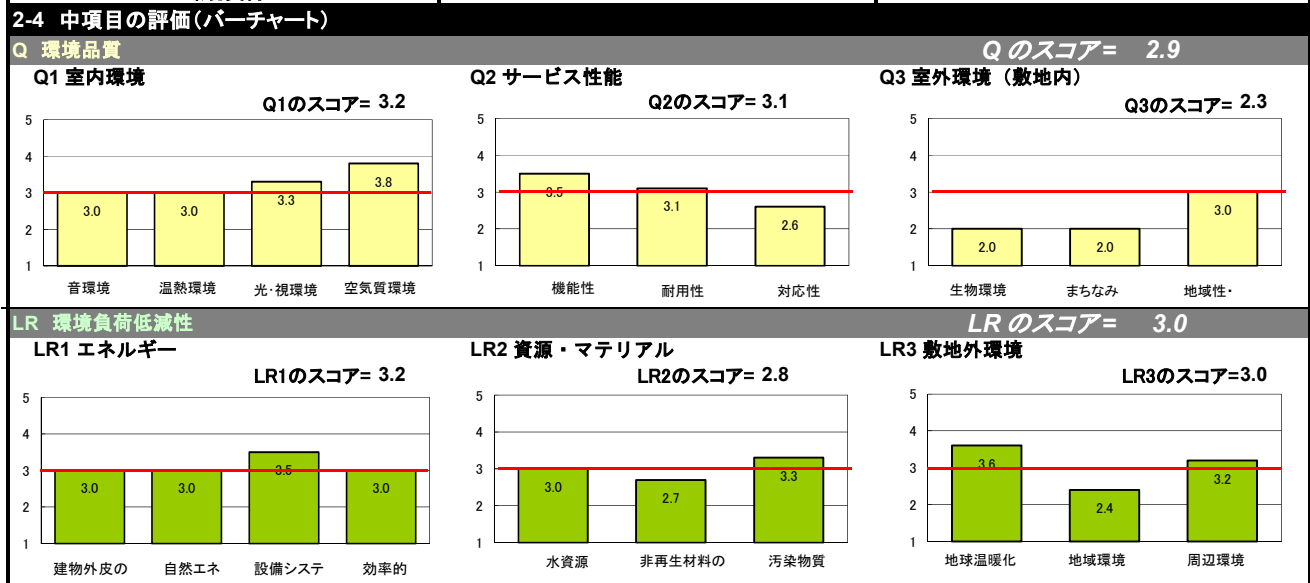
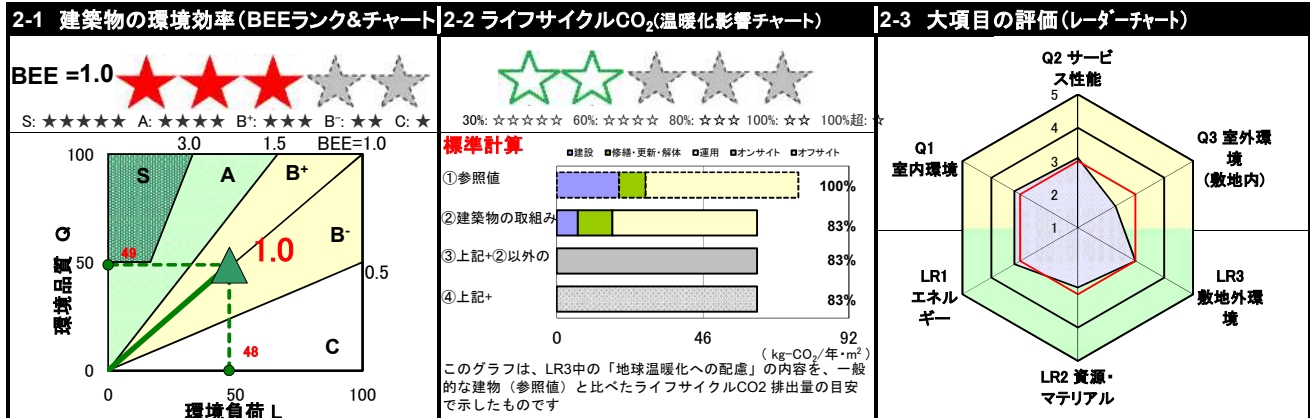
評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)プレサンス尼崎市神田中通	階数	地上15F
建設地	尼崎市神田中通5丁目203番2、尼崎	構造	RC造
用途地域	商業地域	平均居住人員	264 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	物販店・集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年11月 予定	評価の実施日	2024年10月9日
敷地面積	1,574 m ²	作成者	株式会社 日企設計 一級建築士事務所 取締役
建築面積	833 m ²	確認日	2024年10月9日
延床面積	8,497 m ²	確認者	株式会社 日企設計 一級建築士事務所 取締役



ください



3 設計上の配慮事項		
総合 建物利用者の快適な生活環境を維持するため断熱性能、遮音性を高め、安全性の面からはF☆☆☆☆の内装材を全面的に使用している。	その他 特に無し	
Q1 室内環境 自然換気が可能な開口部を各住戸に設置した。	Q2 サービス性能 特に無し	Q3 室外環境 (敷地内) 敷地外周にメッシュフェンスを設け、防犯性に配慮した。
LR1 エネルギー 設備システムの効率化に配慮した。	LR2 資源・マテリアル ODP=0、GWPが低い発泡剤を使った断熱材を採用した。	LR3 敷地外環境 特に無し

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される